

2010（平成 22）年度
＜第 6 期＞

事 業 報 告 書

収 支 計 算 書

財 産 目 録

貸 借 対 照 表

自 2010 年 4 月 1 日
至 2011 年 3 月 31 日



特定非営利活動（NPO）法人 アジア・チャイルドケア・リーグ

2010 年度(第 6 期)事業報告書

1. 事業の実施

(1) 医療福祉支援事業

ベトナム中部における小児がん治療・ケア支援を提供。

① ベトナム・フエ中央病院小児科にて

- 滞在日程： (1) 2010 年 4 月 8 日～13 日
(2) 2010 年 6 月 26 日～7 月 7 日
(3) 2010 年 9 月 13 日～22 日
(4) 2011 年 3 月 24 日～29 日

活動内容：

1 医療支援

- 白血病の標準治療の実践
- 小児白血病治療方針・プロトコルの指導ならびにフォローアップ
- 感染症予防指導
- 医療機器(輸液ポンプ)、医薬品(抗がん剤、抗生剤、輸血製剤)提供
- 治療環境整備のための物品寄付(エアコン、病棟備品)
- 院内での食事提供・栄養管理
- 院内教育プログラム(医療従事者から患児・家族へ)
- 関連部署・機関との会談

2 社会福祉支援

- 患児・家族への交通費・緊急治療費補助
- 家庭訪問(治療中ならびにお子さまを亡くされたご家族)
- ベトナム中部小児がん家族の会開催：ベトナム・フエ中央病院小児科の協力のもと、定期的(3ヶ月毎・年4回)に会合を開催し、患児家族への教育(感染予防対策を含む)、情報提供、治療の継続、課題解決を促進。
- 「子どもたちの病室を明るくしようプロジェクト」(企画協力：㈱カンミ堂)：どこでもマグネット寄贈による病棟装飾
- 入院中の患児への支援(クリスマス、ベトナム・テト正月のお祝い)
- 亡くなったお子さまたちへのセレモニー

3 交流

- 病理学会への参加・発表
- ホーチミンの病院視察
- 国際小児がん親の会連盟(ICCCPO) Benson Pau 会長とともにホーチミン病院視察・フエ中央病院での活動

4 医療相談・症例検討

(2) 自立支援事業

一般財団法人新倉会様からのご支援により「ベトナム中部における小児がん治療向上のためのプログラム：フエ中央病院小児科と日本およびアジアの小児がん専門施設との交流～訪日ならびに国内(ホーチミン)研修～」を実施。

① 訪日研修：関東・関西医療施設にて・小児がん関連学会参加

2010 年 11 月 29 日(月)～2010 年 12 月 20 日(月)

小児科血液腫瘍担当医：チャウ・ヴァン・ハー(Mr.)

小児血液腫瘍担当看護師：ブイ・ティエー・ミン・イェン(Ms.)

② 国内(ホーチミン)研修：ベトナム・ホーチミン市輸血・血液学病院にて

- (ア) 2010年12月27日(月)～2011年1月14日(金)
小児科血液腫瘍担当医：グエン・ダック・ルオン (Mr.)
小児血液腫瘍担当看護師：ホー・ヴィエット・トゥオング (Mr.)
- (イ) 2011年2月21日(月)～2011年3月11日(金)
小児科血液腫瘍担当医：チャウ・ヴァン・ハー (Mr.)
小児血液腫瘍担当看護師：グエン・ティー・ユオン・スアン (Ms.)
- ③ 研修後の学術集会参加・発表：
 - (ア) 2011年3月16日(水)～17日(木) ベトナム・ハノイでの小児がんカンファレンス
 - (イ) 2011年3月19日(土)～23日(水) シンガポールでの小児がんワークショップ・フォーラム
 - (ウ) 2011年3月22日(火)～23日(水) シンガポールでの HCM 研修受入医師へのヒアリング・研修評価
- ④ フェ中央病院現地視察、ヒアリング、会合、交流、事業評価：2011年3月24日(木)～28日(月)

(3) 啓発活動・情報提供事業

小児がんへの正しい知識、支援の依頼ならびにアジア発展途上国における治療の現状や課題の情報提供。

- ① ウェブサイト (<http://www.accl.jp>)
ホームページを通しての啓発・情報発信。
- ② ニュースレター『Harmony (ハーモニー)』の発行
会員ならびに支援者に向け、年2回発行。(第11号-2010年5月、特別号-2010年1月)
- ③ ACCL 広報室長
2010年3月よりキャラクター「バブール」(イラストレーター：ムライタケシ様ご協力)が就任。ゴールドリボンとともに、小児がんの啓発ならびに ACCL の活動について幅広く広報を展開開始。

(4) コーディネート・コンサルテーション事業

- ① 小児がんネットワーク MN (みんななかま) プロジェクト
小児がん経験者のグループである小児がんネットワーク MN (みんななかま) プロジェクトの運営、企画、イベント等への助言・指導を提供。
- ② 小児がん関連の団体ならびに国際協力やボランティア・NPO 等
問い合わせや相談等に随時対応。

(5) 交流・イベントへの支援事業

- ① イベントの開催・参加・協力
 - 開催運営協力・講演
名称：小児がん経験者交流会 マロンの会
開催日程：2010年10月9日(土)
会場：聖路加国際病院・会議室(東京都中央区)
テーマ：小児がん経験者のための勉強会(晩期合併症)・交流会
 - 共催
小児がんゴールドリボンキャンペーン・JAPAN・2011
「ゴールドリボンを広げよう★PART 2 ～「おと」を楽しむ～」
開催日程：2011年2月19日(土)
会場：十字屋ホール・十字屋ビル9階(東京都中央区)
- ② 展示・広報活動(ブース出展/パンフレット配布)
 - 資料展示
名称：第20回日本小児看護学会
開催日程：2010年6月26日(土)・27日(日)

会 場：神戸ポートピアホテル（神戸市中央区）

● 後援協力

名 称：小児がん講演会 がん経験者が語る“小児がん”医療
開催日程：2010年9月12日（日）
会 場：東京国際フォーラム ホール D1（Dブロック1階）
開催事務局：NPO 法人小児がん治療開発サポート（SUCCESS）

● 出展・発表

名 称：「市民活動」大集合～協働ステーション中央登録団体見本市～
開催日程：2011年2月14日（月）
会 場：東京都中央区役所8階大会議室

③ 海外とのネットワーク

● 国際小児がん親の会連合（ICCCPO）

E-mail などによる事務局・会員との連絡、情報交換を進めた。

● ST.JUDE-VIVA Forum in Pediatric Oncology 2011 in シンガポール

＜プレフォーラムワークショップ・フォーラム＞への参加・発表
小児がん治療の専門知識の習得を目的に、ベトナム・フエ中央病院小児科医師
（チャウ・ヴァン・ハー医師）を招聘。

➤ 2011年3月19日（土）～23日（水）

- ・ プレフォーラムワークショップ：「Planning and Designing a Leukemia Trail in Emerging Countries」（シンガポール国立大学）
- ・ メインフォーラム：「Hematological Malignancies in Children」（シャングリラホテル）

④ アジア小児がん CURE&CARE チャリティーコンサート～希望からうまれるつながり～
「3.特別報告」を参照

(6) アジアの医師・研究者支援事業

小児血液腫瘍専門医育成支援へのサポート

① 小児血液腫瘍専門医育成（小児科医師：1名）

対象国：インドネシア／カリアディ病院

実施国・期間： 日本（東京）／2010年6月～12月
国立がん研究センター

② 小児血液腫瘍専門医育成（小児科医：1名）

対象国：ネパール／B.P.Koirala メモリアルがんセンター

実施国・期間： 日本（東京）／2009年5月～2010年5月
国立がん研究センター

2. 運営事項

(1) 総会

開催日時：2010年6月20日 午後1時
場 所：ブロードシティ東京 B1会議室
議 題：2009年度事業報告・決算報告
2010年事業計画案・予算案・役員選出について
※併せて、報告会「ベトナム中部における小児がんプロジェクトのこれまでと今後～さらなるアジアのネットワーク構築に向けて～」

(3) 理事会

● 第1回

開催日時：2010年5月11日 午前11時00分
場 所：本法人事務所
議 題：2009年度決算報告ならびに会計監査
2010年事業計画案についての協議

● 第2回

開催日時：2010年11月9日 午前11時00分
場 所：本法人事務所
議 題：既存事業の経過ならびにベトナム視察報告
2010年上半年事業、収支経過の承認ならびに
2010年度下半期事業の確認

(4) 役員

現役員任期は、2008年7月1日から2010年6月30日まで

理事長	山下 哲生
副理事長	秋田 成就
理事	渡辺 和代
監事	山岸 秀雄

2010年度は、前期に引き続き上記の役員が任期である2010年6月30日まで就任。その後の任期（2010年7月1日から2012年6月30日）については、以下の役員が就任。

理事長	渡辺 和代
副理事長	秋田 成就
理事	井上 修一
監事	山岸 秀雄

(5) 資金源

会費ならびに寄付により事業を運営。

A) 2010年度会費総額： ¥384,000

B) 2010年寄付総額： ¥17,633,723

3. 特別報告

(1) アジア小児がん CURE&CARE チャリティーコンサート ～希望からうまれるつながり～

1. 本行事は、2010年6月20日開催の2010年度総会における2010年度の活動計画および予算案として決定された。本行事は、小児がんへの正しい理解と支援ならびに本法人のアジア小児がん治療およびケア支援活動を広く世間の人びとにアピールすることを目的として特別に企画されたものである。本行事の実施と推進については、本行事のゼネラルプロデューサーとして山下哲生氏、プロデューサーとして新田和長氏による絶大な協力・支援を得た。
2. 本コンサートは、2011年1月10日（月・祝）、オーチャードホール（東京都渋谷区）において開催し、2000名を超える聴衆を前にして平原綾香、藤澤ノリマサ、坂本昌之、渡辺等、早川りさこ、弦一徹各氏による2時間にわたる熱演により成功裡に終了した。また、本コンサートの様子の一部が2月11日のテレビ東京「地球 voice」において放映された。両日の行事を通じて本法人の存在と活動を広くアピールすることができた。ここに、両日の司会を務めて頂いた渡辺真理氏をはじめ出演の皆様、ご協力・ご支援いただいた皆様に厚くお礼を申し上げる次第である。
3. 本コンサートの収支決算は、別記の通りである。本法人は、コンサートの収益および同日の募金による寄付金の使途について理事会に図った結果、一部を緊急な支援を必要とするベトナム、カンボジア、インドネシア、ネパール、における小児がん患者および家族会に寄贈、ワールド・チャイルド・キャンサーを通してフィリピンの小児がん治療支援プロジェクトへ寄贈、その他を今後の本法人のアジア小児がん支援活動に充当することとした。（別記：コンサート行事関係決算）

(2) 一般財団法人新倉会様による寄付：

寄付の受領日・金額：2010年10月5日 1,500,000円 ※使途の指定有

寄付に関する決定：「ベトナム中部における小児がん治療向上のためのプログラム：

フエ中央病院小児科と日本およびアジアの小児がん専門施設との交流
～訪日ならびに国内（ホーチミン）研修～

【目的】小児がん多剤併用療法に基づいて、安全かつ効果的に治療・看護を行うための小児腫瘍専門医・看護師の育成ならびに日越人材・知識交流

- A) 訪日研修：2010年11月29日（月）～12月20日（月）
ベトナムフエ中央病院小児科医師・看護師（計2名）
日本関東・関西医療機関（6施設）にて
日本小児がん学会・日本小児血液学会・日本小児がん看護学会への参加
・・・・・・・・980,000円
- B) 国内（ホーチミン）研修：
ベトナムフエ中央病院小児科医師・看護師（計4名）
ベトナム・ホーチミン市輸血・血液学病院にて
 - ① 2010年12月27日（月）～2011年1月14日（金）
 - ② 2011年2月21日（月）～2011年3月11日（金）・・・・・・・・520,000円

(3) 大原薬品工業株式会社様による寄付：

寄付の受領日・金額：2010年8月31日 1,000,000円 ※使途の指定無

寄付に関する決定：【目的】ベトナム中部小児がん患者の治療向上・経済的負担軽減
以下のベトナム中部小児がん治療プロジェクト経費に充当

- (A) 小児がん患者・ご家族の通院交通費 = 累計271家族
(患者・ご家族の自宅⇄フエ中央病院小児科往復)
- (B) 小児がん患者院内食事
(3食/日/40,000VND≒¥160) = 計10,203食分

2010(平成22)年度 <第6期> 収支計算書

(単位:円)

科 目	金 額	
(経常収支の部)		
I 経常収入の部		
1 会費収入		
パートナー会員		
個人会員会費収入	132,000	
法人会員会費収入	0	
サポーター会員		
個人会員会費収入	252,000	
法人会員会費収入	0	384,000
2 事業収入		
(1) 医療福祉支援事業	0	
(2) 自立支援事業	0	
(3) 啓発活動・情報提供事業	0	
(4) コーディネート・コンサルテーション事業	0	
(5) 交流・イベント事業	12,834,400	
(6) 調査・研究事業	0	
(7) その他、目的を達成するために必要な事業	0	12,834,400
3 寄付金収入		
寄付		17,633,723
4 補助金・助成金収入		
補助金	0	
助成金	0	0
5 雑収入		
預金利子		1,176
当期収入合計		30,853,299
経常収入合計		30,853,299
II 経常支出の部		
1 事業費		
(1) 医療福祉支援事業	4,495,528	
(2) 自立支援事業	1,500,000	
(3) 啓発活動・情報提供事業	277,744	
(4) コーディネート・コンサルテーション事業	0	
(5) 交流・イベント事業	17,030,907	
(6) 調査・研究事業	0	
(7) その他、目的を達成するために必要な事業	141,718	23,445,897
2 管理費		
役員報酬	0	
給与手当	0	
光熱費	66,604	
通信費	160,738	
印刷費	14,827	
広告宣伝費	0	
機器備品費	0	
消耗品費	16,244	
旅費交通費	0	
会議費	150	
雑費	5,250	263,813
3 予備費		0
経常支出合計		23,709,710
経常収支差額		7,143,589
当期収支差額		7,143,589
前期繰越収支差額		2,635,951
次期繰越収支差額		9,779,540
(正味財産増減の部)		
III 正味財産増加の部		
1 資産増加額		
当期収支差額		7,143,589
2 負債減少額		0
増加額合計		7,143,589
IV 正味財産減少の部		
1 資産減少額		
当期収支差額		7,143,589
2 負債増加額		0
減少額合計		7,143,589
当期正味財産減少額		7,143,589
前期繰越正味財産額		2,635,951
当期正味財産合計		9,779,540

財 産 目 録

2010(平成22)年度 特定非営利活動に係る事業
2011年3月31日現在

特定非営利活動法人 アジア・チャイルドケア・リーグ

科 目	金 額 (単位:円)		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金 現金手元許有高	6,718		
郵便振替貯金:00120-0-724050	0		
郵便振替貯金:00150-1-377857	0		
普通預金 三井住友銀行・築地支店	61,745		
普通預金 みずほ銀行・築地支店	7,937,405		
普通預金 三菱東京UFJ銀行・築地支店	1,773,672		
流動資産合計	9,779,540		
2 固定資産			
土地	0		
建物	0		
什器備品	0		
電話加入権	0		
敷金	0		
積立金	0		
固定資産合計	0		
資 産 合 計		9,779,540	
II 負債の部			
1 流動負債			
預り金	0		
短期借入金	0		
流動負債合計	0		
2 固定負債			
長期借入金	0		
固定負債合計	0		
負 債 合 計		0	
正 味 財 産			9,779,540

貸 借 対 照 表

2010(平成22)年度 特定非営利活動に係る事業
2011年3月31日現在

特定非営利活動法人 アジア・チャイルドケア・リーグ

科 目	金 額 (単位:円)		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金 現金手元許有高	6,718		
郵便振替貯金:00120-0-724050	0		
郵便振替貯金:00150-1-377857	0		
普通預金 三井住友銀行・築地支店	61,745		
普通預金 みずほ銀行・築地支店	7,937,405		
普通預金 東京三菱UFJ銀行・築地支店	1,773,672		
流動資産合計		9,779,540	
2 固定資産			
土地	0		
建物	0		
什器備品	0		
電話加入権	0		
敷金	0		
積立金	0		
固定資産合計		0	
資産合計			9,779,540
II 負債の部			
1 流動負債			
預り金	0		
短期借入金	0		
流動負債合計		0	
2 固定負債			
長期借入金	0		
固定負債合計		0	
負債合計			0
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産	2,635,951		
当期正味財産増減額	7,143,589		
正味財産合計			9,779,540
負債及び正味財産合計			9,779,540